

平成22年度 当初予算(案)の概要

1. 佐渡市将来ビジョンの実現に向けての予算編成
..... 1
2. 会計別予算額一覧表..... 3
3. 歳入予算の概要..... 4
4. 歳出予算の概要..... 6
 - (1) 目的別歳出予算
 - (2) 性質別歳出予算
5. 主要事業の概要..... 9



佐 渡 市

平成22年度当初予算(案)のアウトラインについて

昨年策定した「佐渡市将来ビジョン」で掲げた「平成31年度までの歳出・歳入改革」と「成長力強化戦略」を柱に、市の将来像づくりのスタートの年として、新たな投資戦略に取り組みます。

予算のポイント

- ① 予算規模425億円以内(将来ビジョン「歳出・歳入改革」とする財政再建の堅持
- ② 重点施策事業7億円(将来ビジョン「成長力強化戦略」)の積極的予算措置と成長戦略の実効性の確保
- ③ 長引く不況等を踏まえた島内経済の「下支え」としての市単独公共事業の増額確保

一般会計の予算規模 420億30百万円 H21比 +12億30百万円 (+3.0%)

歳入

◎景気の低迷などによる市税の減収分を地方交付税と臨時財政対策債で財源確保

○市税

H21 54億97百万円 → H22 54億36百万円 ▲61百万円(▲1.1%)

うち個人市民税 ▲35百万円、法人市民税 ▲38百万円

○地方交付税

H21 201億円 → H22 206億円 +5億円(+2.5%)

○市債

H21 46億72百万円 → H22 55億59百万円 +8億87百万円(+19.0%)

うち臨時財政対策債 H21 12億円 → H22 12億32百万円 +32百万円(+2.7%)

○財政調整基金繰入

H21 3億40百万円 → H22 繰入なし ▲3億40百万円(皆減)

歳出

◎普通建設事業において市単独事業の増額確保

○普通建設事業費

H21 60億85百万円 → H22 72億4百万円 +11億19百万円(+18.4%)

うち補助事業 H21 25億83百万円 → H22 19億11百万円 ▲6億72百万円(▲26.0%)

うち単独事業 H21 35億3百万円 → H22 52億93百万円 +17億90百万円(+51.1%)

◎職員の適正配置と効率的な組織改編、事務事業の効率化と公共施設運営の見直し

○人件費

H21 83億97百万円 → H22 80億73百万円 ▲3億24百万円(▲3.9%)

○物件費

H21 61億37百万円 → H22 59億41百万円 ▲1億96百万円(▲3.2%)

投資的経費（普通建設事業費）のポイント

- 補助事業の減少分を市単独事業で規模確保
- H22当初とH21.3月補正等を一体に、「事業の谷間」の是正
- きめ細かな市単独事業の実施による地元企業への受注の配慮
- 切れ目のない発注のための庁内体制の整備

前年度と比べてみると

◎普通建設事業	H22+H21.3月補正等	87億27百万円		
			H21比	+26億42百万円(+43.4%)
○うち単独事業	H22+H21.3月補正等	68億16百万円	H21比	+33億13百万円(+94.6%)
	H22	52億93百万円	H21比	+17億90百万円(+51.1%)
○うち補助事業	H22	19億11百万円	H21比	▲6億72百万円(▲26.0%)

主要事業

【予算規模：H22当初+H21.3月補正等】

- ◎佐渡の「強み」を活かし、地域経済を活性化させるための成長力強化戦略に沿った取組 6億93百万円
 - ・トキ関連施設整備事業（合併特例債事業） 2億32百万円
 - ・子どもの居場所づくり創設支援事業 4百万円
 - ・原生林等トレッキングコース整備事業（3月補正） 1億63百万円
 - ・LED防犯灯設置事業（3月補正） 2億72百万円 など
- ◎合併特例債事業への取組（トキ関連施設整備事業は除く） 29億54百万円
 - ・佐渡総合病院移転改築事業 15億円
 - ・陸上競技場整備事業 4億1百万円
 - ・松ヶ崎小中連携校改築事業 2億68百万円
 - ・金井小学校移転改築事業 2億25百万円 など
- ◎その他の事業（市道整備等のきめ細かな事業など） ... 50億80百万円
 - ・道路橋りょう改良舗装事業 4億96百万円
 - ・林道整備事業 55百万円
 - ・漁港整備事業 3億58百万円
 - ・公共施設等の修繕に係るきめ細かな事業（3月補正） 3億96百万円 など

成長力強化戦略(将来ビジョン)に基づく取組

佐渡の豊かな自然の恵みを活かした産業おこしと、佐渡の魅力を活かした賑わいの島づくりを基本に、「農林水産業の振興」と「観光等交流人口の拡大」の推進、また、これを支える基盤としての「交通インフラの整備」、「安全・安心な地域づくり」、「次世代を担う人材育成」に重点的に取り組む。

農林水産業の振興

- 佐渡版所得補償制度の創設による経営安定化
- 本年10月に名古屋開催のCOP10(生物多様性条約締約国会議)への参加など、佐渡産品のブランド化・販売促進
- 生産・流通・消費が連携した地産地消の仕組みづくり

観光等交流人口の拡大

- 「世界遺産登録推進本部」を中心とした佐渡金銀山の世界遺産登録推進
- 「トキふれあい施設」の整備など、トキ・原生林・コブダイ(3点セット)を中心とした誘客の仕組みづくり

交通インフラの整備

- ハイチ大地震に見られるような災害時の物資・人員輸送拠点の「備え」としての佐渡空港の2000m化推進
- 海上航路の利便性向上と運賃の低廉化
- 周辺地域と医療機関や中心街を結ぶバスの実証実験

安全・安心な地域づくり

- 限界集落など集落の「地域力向上」に向けた仕組みづくり
- 医療・福祉・介護が連携した拠点づくり

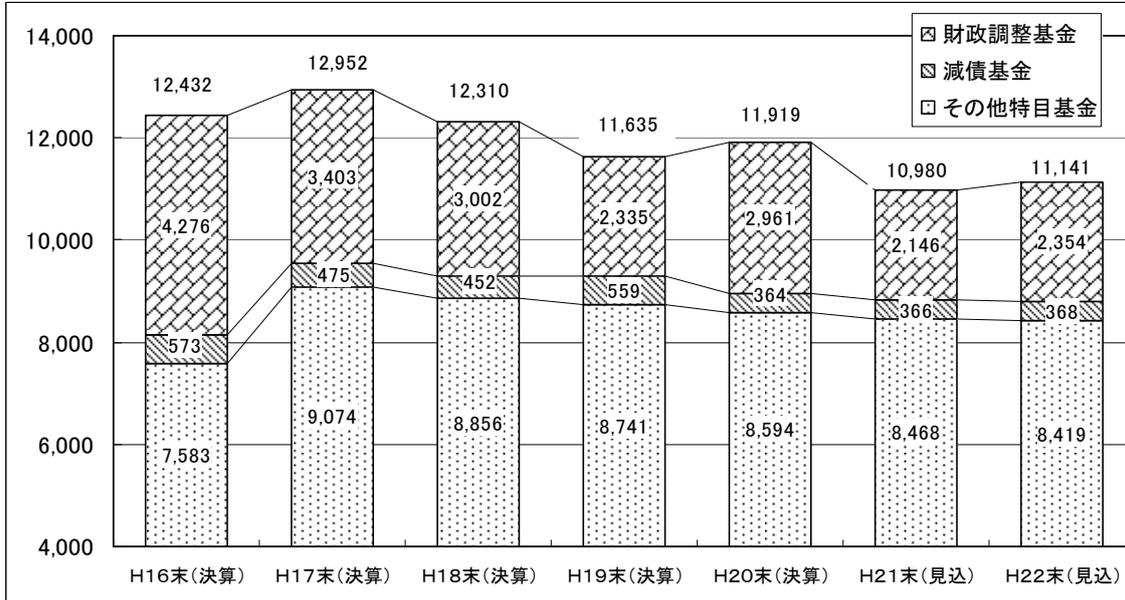
次世代を担う人材育成

- 安心して出産・子育てができる環境の仕組みづくり
- 児童や生徒に佐渡固有の自然・歴史・文化を学ぶ「佐渡学」の充実と地域産業の学習の充実
- 佐渡の活性化に真に必要な人材育成の仕組みづくり

基金残高と市債残高の見込み(一般会計)

基金残高(定額運用基金を除く)

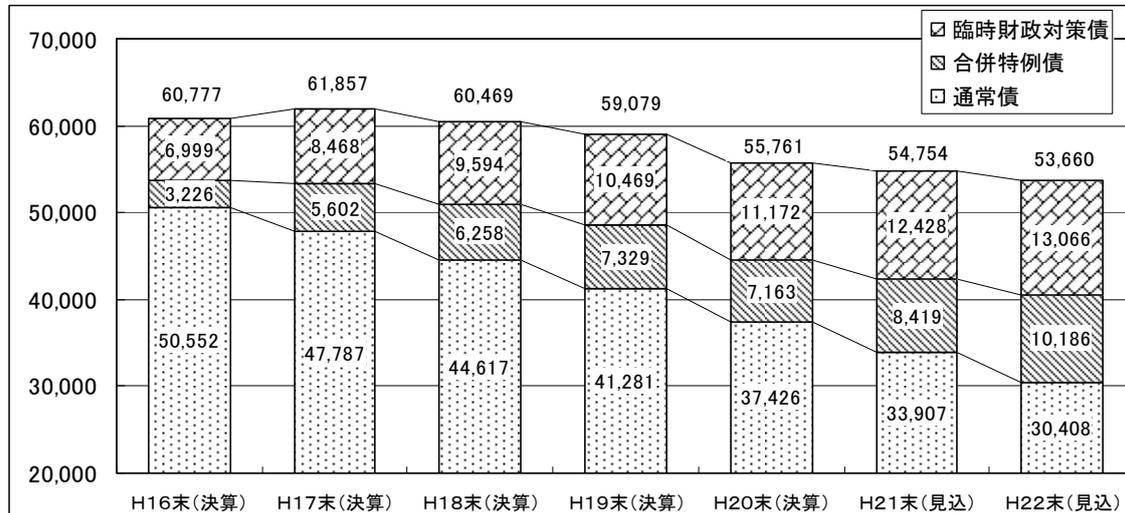
単位: 百万円



平成21年度に基金残高は減少したものの、平成22年度以降は回復基調となる見込み

市債残高

単位: 百万円



- 臨時財政対策債は、地方交付税の代替として発行する地方債をいう
- 各年度の発行可能額は、地方交付税の算定とともに国が決定する

1. 佐渡市将来ビジョンの実現に向けての予算編成

近年、佐渡市の経済状況は、観光客の減少等による地域経済の低迷や雇用状況の悪化が依然として深刻であり、佐渡市は今後の財政見通しを踏まえたうえで、地域経済を活性化させるための施策の実施が喫緊の課題となっています。

このため、昨年12月に「佐渡市将来ビジョン」（以下「将来ビジョン」という。）を策定して、今後10年間の佐渡市のあるべき姿とそれに向けての行財政改革や戦略的な成長力投資戦略を策定しました。

平成22年度予算は、将来ビジョンの実現に向けて第一歩を踏み出す予算であり、将来ビジョンで掲げた「平成31年度までの歳出・歳入改革」と「成長力強化戦略」を柱に、市の将来像づくりのスタートの年として、平成22年度予算の編成を行ったところであります。

【 将来ビジョンの骨子 】

1. 平成31年度までの歳出・歳入改革

- ① 歳出改革 ……人件費抑制、施設の統廃合、補助費・繰出金等の抑制
普通建設事業費は投資的事業費の水準を考慮しながら抑制
- ② 歳入改革 ……自主財源の確保、使用料等の滞納対策、遊休財産の活用や売却

2. 成長力強化戦略

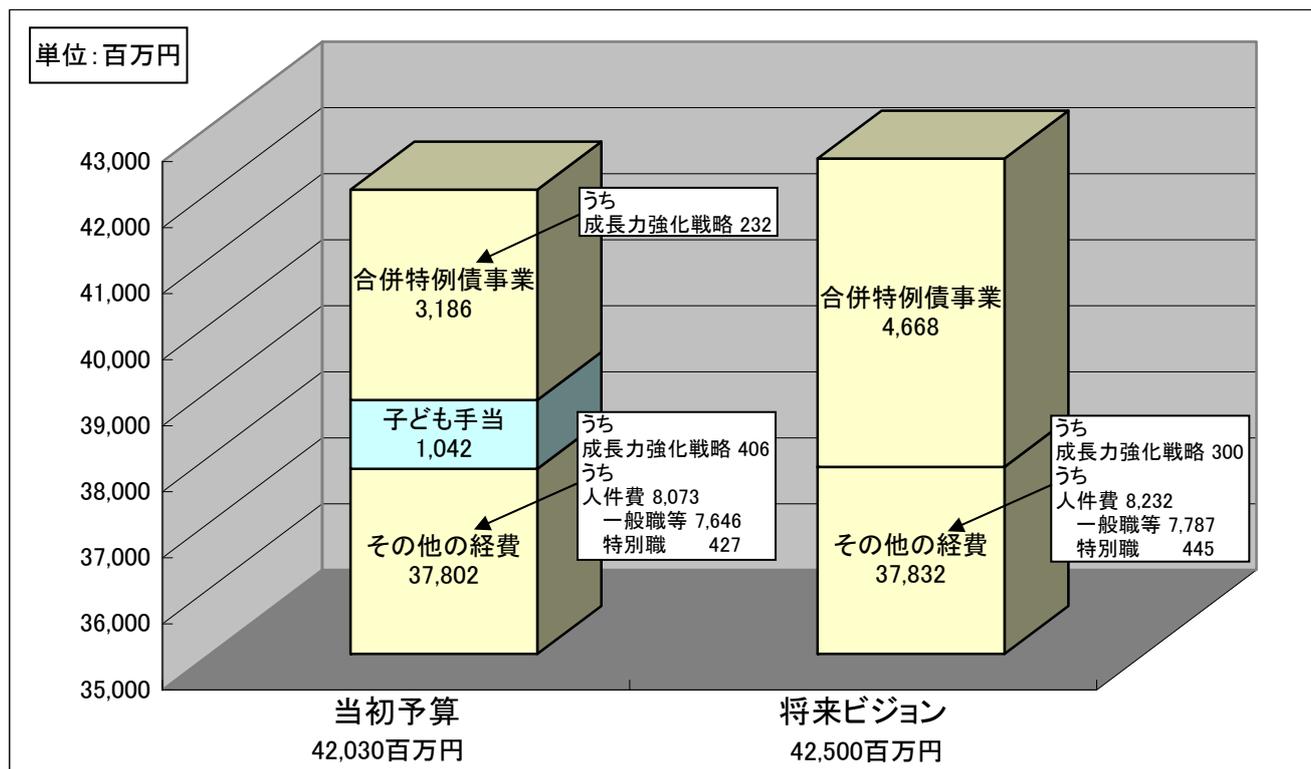
佐渡の「強み」を活かし、地域経済を活性化させるためには、

- ・ 佐渡の豊かな自然の恵みを活かした産業おこし
- ・ 佐渡の魅力を活かしたにぎわいの島づくり

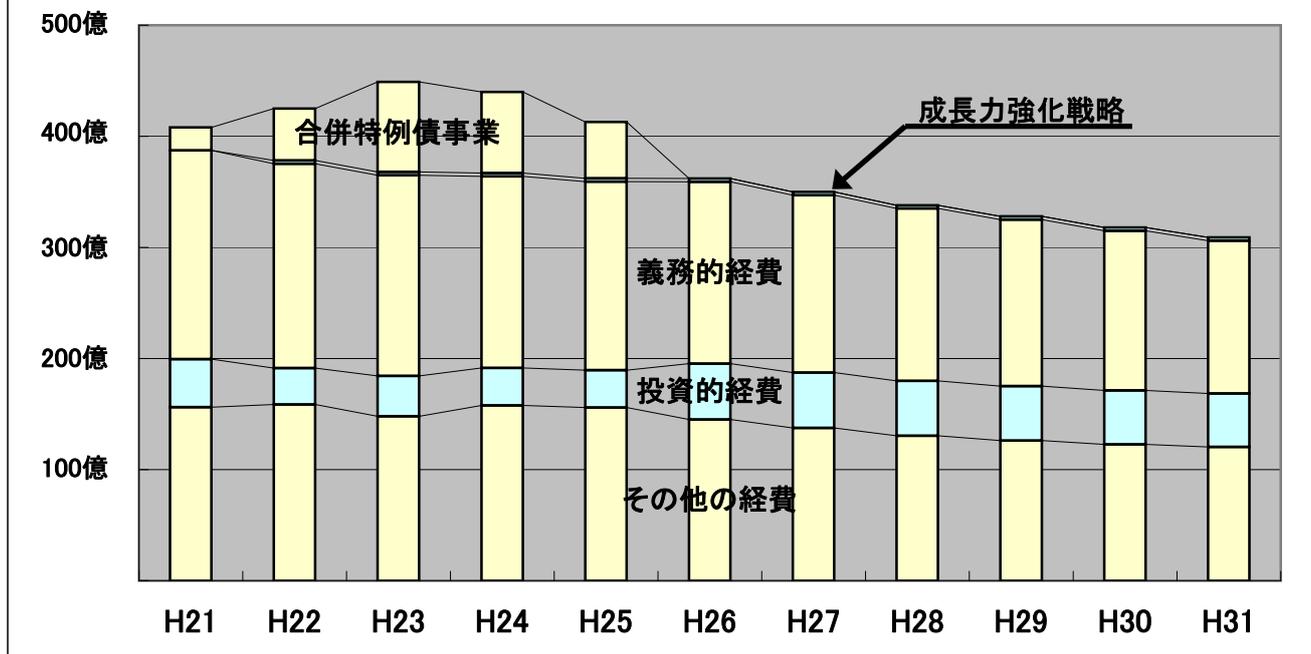
が基本である。

- ① 農林水産業の振興
- ② 観光等交流人口の拡大
- ③ 交通インフラの整備
- ④ 安全・安心な地域づくり
- ⑤ 次世代を担う人材育成

平成22年度当初予算額



歳出予算構成(将来ビジョン)



	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
予算規模(百万円)	40,800	42,500	44,900	44,000	41,300	36,200	35,000	33,800	32,800	31,800	30,900
合併特例債事業	2,062	4,668	8,104	7,310	5,078	0	0	0	0	0	0
成長力強化戦略	0	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
義務的経費	18,797	18,401	18,065	17,233	16,966	16,366	15,970	15,507	14,992	14,376	13,740
うち人件費	8,397	8,232	8,067	7,557	7,012	6,561	6,212	6,004	5,780	5,600	5,400
投資的経費	4,326	3,273	3,636	3,377	3,366	5,020	4,980	4,940	4,900	4,860	4,820
その他の経費	15,615	15,858	14,795	15,780	15,590	14,514	13,750	13,053	12,608	12,264	12,040

2. 会計別予算額一覧表

(単位:千円、%)

区 分		年 度		比 較		
		本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率	
一 般 会 計		42,030,000	40,800,000	1,230,000	3.0	
特 別 会 計	国民健康保険	7,013,800	7,072,300	△58,500	△0.8	
	老人保健	664	8,300	△7,636	△92.0	
	後期高齢者医療	719,900	755,100	△35,200	△4.7	
	介護保険	6,824,500	6,547,400	277,100	4.2	
	簡易水道	1,786,600	1,857,200	△70,600	△3.8	
	下水道	3,697,800	4,562,100	△864,300	△18.9	
	土地取得	1,948	1,918	30	1.6	
	ケーブルテレビ	309,200	233,800	75,400	32.2	
	歌代の里	486,600	483,000	3,600	0.7	
	すこやか両津	587,400	568,000	19,400	3.4	
	五十里財産区	504	549	△45	△8.2	
	二宮財産区	7,203	7,891	△688	△8.7	
	新畑野財産区	6,229	7,632	△1,403	△18.4	
	真野財産区	2,075	2,742	△667	△24.3	
	空港用地取得補償	1	1,592,041	△1,592,040	△100.0	
計		63,474,424	64,499,973	△1,025,549	△1.6	
水道事業会計	収益的	収入	1,095,742	1,132,440	△36,698	△3.2
		支出	1,091,752	1,105,503	△13,751	△1.2
	資本的	収入	1,125,639	935,020	190,619	20.4
		支出	1,538,436	1,541,066	△2,630	△0.2
病院事業会計	収益的	収入	2,404,449	2,320,415	84,034	3.6
		支出	2,497,171	2,527,049	△29,878	△1.2
	資本的	収入	240,806	282,356	△41,550	△14.7
		支出	348,587	329,800	18,787	5.7

3. 歳入予算の概要

グラフ1参照

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	5,436,057	12.9	5,496,940	13.5	△60,883	△1.1
2 地方譲与税	600,001	1.4	605,001	1.5	△5,000	△0.8
3 利子割交付金	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
4 配当割交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	5,000	0.0	7,000	0.0	△2,000	△28.6
6 地方消費税交付金	600,000	1.4	610,000	1.5	△10,000	△1.6
7 ゴルフ場利用税交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
8 自動車取得税交付金	200,000	0.5	200,000	0.5	0	0.0
9 国有提供施設等 所在市町村助成交付金	6,000	0.0	6,000	0.0	0	0.0
10 地方特例交付金	53,000	0.1	52,000	0.1	1,000	1.9
11 地方交付税	20,600,000	49.0	20,100,000	49.3	500,000	2.5
12 交通安全対策特別交付金	11,000	0.0	11,000	0.0	0	0.0
13 分担金及び負担金	386,916	0.9	393,578	1.0	△6,662	△1.7
14 使用料及び手数料	792,112	1.9	809,897	2.0	△17,785	△2.2
15 国庫支出金	2,883,395	6.9	2,380,509	5.8	502,886	21.1
16 県支出金	2,744,493	6.5	2,771,959	6.8	△27,466	△1.0
17 財産収入	167,496	0.4	160,970	0.4	6,526	4.1
18 寄附金	18,076	0.1	13,301	0.0	4,775	35.9
19 繰入金	162,335	0.4	609,641	1.5	△447,306	△73.4
20 繰越金	400,000	1.0	400,000	1.0	0	0.0
21 諸収入	1,363,219	3.3	1,458,504	3.6	△95,285	△6.5
22 市 債	5,558,900	13.2	4,671,700	11.4	887,200	19.0
歳入合計	42,030,000	100.0	40,800,000	100.0	1,230,000	3.0

(自主財源及び依存財源)

(単位:千円、%)

年 度 科 目		本年度予算額		前年度予算額		比 較	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
自 主 財 源	市 税	5,436,057	12.9	5,496,940	13.5	△60,883	△1.1
	分担金及び負担金	386,916	0.9	393,578	1.0	△6,662	△1.7
	使用料及び手数料	792,112	1.9	809,897	2.0	△17,785	△2.2
	財産収入	167,496	0.4	160,970	0.4	6,526	4.1
	寄附金	18,076	0.1	13,301	0.0	4,775	35.9
	繰入金	162,335	0.4	609,641	1.5	△447,306	△73.4
	繰越金	400,000	1.0	400,000	1.0	0	0.0
	諸収入	1,363,219	3.3	1,458,504	3.6	△95,285	△6.5
	計	8,726,211	20.9	9,342,831	23.0	△616,620	△6.6
依 存 財 源	地方譲与税	600,001	1.4	605,001	1.5	△5,000	△0.8
	利子割交付金	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
	配当割交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	5,000	0.0	7,000	0.0	△2,000	△28.6
	地方消費税交付金	600,000	1.4	610,000	1.5	△10,000	△1.6
	ゴルフ場利用税交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
	自動車取得税交付金	200,000	0.5	200,000	0.5	0	0.0
	国有提供施設等 所在市町村助成交付金	6,000	0.0	6,000	0.0	0	0.0
	地方特例交付金	53,000	0.1	52,000	0.1	1,000	1.9
	地方交付税	20,600,000	49.0	20,100,000	49.3	500,000	2.5
	交通安全対策特別交付金	11,000	0.0	11,000	0.0	0	0.0
	国庫支出金	2,883,395	6.9	2,380,509	5.8	502,886	21.1
	県支出金	2,744,493	6.5	2,771,959	6.8	△27,466	△1.0
	市 債	5,558,900	13.2	4,671,700	11.4	887,200	19.0
計	33,303,789	79.1	31,457,169	77.0	1,846,620	5.9	
歳入合計		42,030,000	100.0	40,800,000	100.0	1,230,000	3.0

4. 歳出予算の概要

グラフ2参照

(1) 目的別歳出予算

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	213,156	0.5	210,384	0.5	2,772	1.3
2 総務費	4,400,619	10.5	4,364,331	10.7	36,288	0.8
3 民生費	8,995,759	21.4	8,162,750	20.0	833,009	10.2
4 衛生費	5,888,440	14.0	4,341,538	10.7	1,546,902	35.6
5 労働費	49,449	0.1	6,669	0.0	42,780	641.5
6 農林水産業費	3,423,762	8.1	3,765,498	9.2	△341,736	△9.1
7 商工費	2,000,548	4.8	1,999,202	4.9	1,346	0.1
8 土木費	3,408,956	8.1	3,636,787	8.9	△227,831	△6.3
9 消防費	1,759,223	4.2	2,053,137	5.0	△293,914	△14.3
10 教育費	3,982,893	9.5	4,068,665	10.0	△85,772	△2.1
11 災害復旧費	306,356	0.7	303,193	0.8	3,163	1.0
12 公債費	7,560,838	18.0	7,847,845	19.2	△287,007	△3.7
13 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	42,030,000	100.0	40,800,000	100.0	1,230,000	3.0

(2) 性質別歳出予算

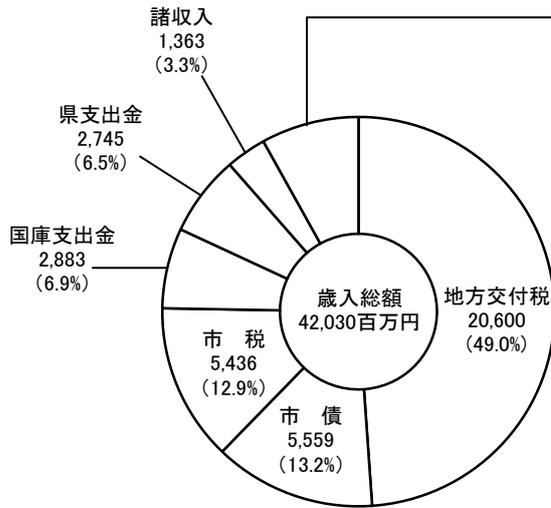
(単位: 千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 人件費	8,073,043	19.2	8,396,812	20.6	△323,769	△3.9
2 物件費	5,940,946	14.1	6,137,310	15.1	△196,364	△3.2
3 維持補修費	182,379	0.4	215,637	0.5	△33,258	△15.4
4 扶助費	3,194,735	7.6	2,452,070	6.0	742,665	30.3
5 補助費等	3,682,249	8.8	3,411,426	8.4	270,823	7.9
6 公債費	7,710,838	18.3	7,947,845	19.5	△237,007	△3.0
7 積立金	317,747	0.8	326,702	0.8	△8,955	△2.7
8 投資及び出資金	245,155	0.6	313,468	0.8	△68,313	△21.8
9 貸付金	987,611	2.3	1,036,439	2.5	△48,828	△4.7
10 繰出金	4,145,037	9.9	4,133,905	10.1	11,132	0.3
11 投資的経費	7,510,260	17.9	6,388,386	15.6	1,121,874	17.6
普通建設事業	7,203,904	17.2	6,085,193	14.9	1,118,711	18.4
補助事業	1,910,814	4.6	2,582,546	6.3	△671,732	△26.0
単独事業	5,293,090	12.6	3,502,647	8.6	1,790,443	51.1
災害復旧事業	306,356	0.7	303,193	0.7	3,163	1.0
補助事業	297,280	0.7	289,884	0.7	7,396	2.6
単独事業	9,076	0.0	13,309	0.0	△4,233	△31.8
12 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	42,030,000	100.0	40,800,000	100.0	1,230,000	3.0

歳入構成比

グラフ 1

(単位: 百万円)

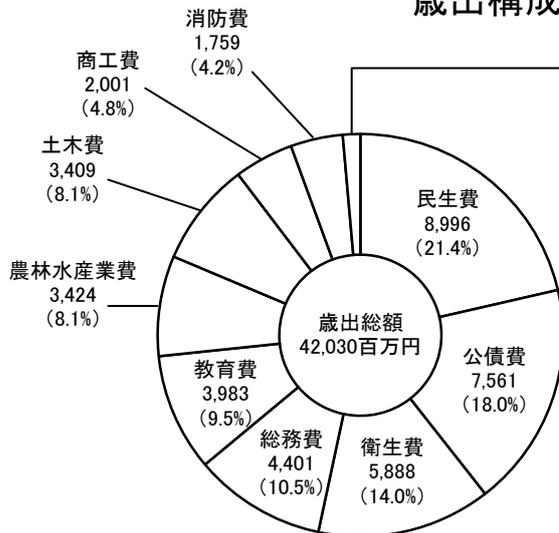


項目	金額 (百万円)	割合 (%)
その他	3,444	8.2
使用料及び手数料	792	1.9
地方譲与税	600	1.4
地方消費税交付金	600	1.4
繰越金	400	1.0
分担金及び負担金	387	0.9
自動車取得税交付金	200	0.5
財産収入	168	0.4
繰入金	162	0.4
地方特例交付金	53	0.1
利子割交付金	30	0.1
寄附金	18	0.1
交通安全対策特別交付金	11	0.0
配当割交付金	10	0.0
国有提供施設等		
所在市町村助成交付金	6	0.0
株式等譲渡所得割交付金	5	0.0
ゴルフ場利用税交付金	2	0.0

歳出構成比(目的別)

グラフ 2

(単位: 百万円)

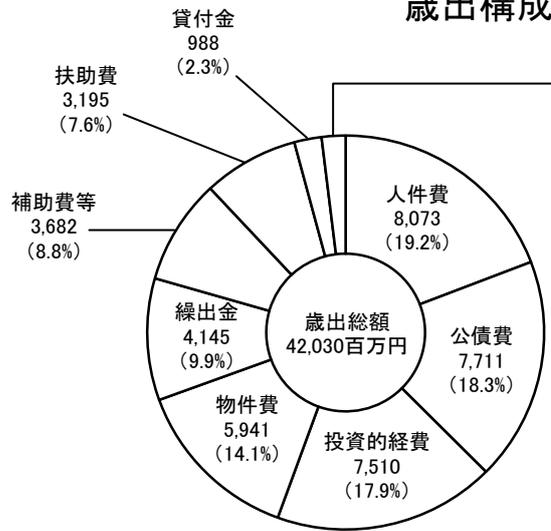


項目	金額 (百万円)	割合 (%)
その他	608	1.4
災害復旧費	306	0.7
議会費	213	0.5
労働費	49	0.1
諸支出金	0	0.0
予備費	40	0.1

歳出構成比(性質別)

グラフ 3

(単位: 百万円)



項目	金額 (百万円)	割合 (%)
その他	785	1.9
積立金	318	0.8
投資及び出資金	245	0.6
維持補修費	182	0.4
予備費	40	0.1

(注) 端数処理等の関係で表とグラフの数値が一致しない場合もあります。

5. 主要事業の概要 — 目次 —

1. 成長力強化戦略事業

【1】農林水産業の振興

(1) 経営の安定化	10
(2) 生物多様性を基本とした販売戦略	10
(3) 生産から販売までを連携させる産業構造改革	11
(4) 更なる環境イメージの向上	12

【2】観光等交流人口の拡大

(1) おもてなしの向上	13
(2) 世界遺産登録の推進	13
(3) 観光資源の整理と活用	13
(4) 交流人口の拡大	14

【3】交通インフラの整備

(1) 航空路の整備	16
(2) 佐渡航路の充実	16
(3) 島内公共交通体系の整備	16

【4】安全・安心な地域づくり

(1) 地域力の向上	17
(2) 消防防災・救急体制の整備	17
(3) 医療・福祉・介護体制の整備	17

【5】次世代を担う人材育成

(1) 子育ての支援	19
(2) 佐渡活性化のための人材育成	19

2. 合併特例債事業

3. その他の事業

1. 成長力強化戦略事業

【1】農林水産業の振興

(1) 経営の安定化

(新規) 佐渡版所得補償制度 (生物多様性戦略推進事業)	予算額 :	72,700千円
「生きものを育む農法」の普及や担い手確保のために、環境負荷の少ない栽培により水稲経営に取り組む法人や個人並びに集落営農組織に対し所得の一部を補償します。		

【その他の事業】

○ (継続) 中山間地域等直接支払推進事業	予算額 :	504,575千円
○ (継続) 農業振興公社事業	予算額 :	16,293千円
○ (新規) 生物多様性促進事業 (生物多様性戦略推進事業)	予算額 :	27,410千円
○ (継続) 養豚実証事業 (畜産振興事業)	予算額 :	1,500千円
○ (継続) 佐渡和牛増産振興事業 (畜産振興事業)	予算額 :	4,600千円
○ (新規) 放牧施設整備事業 (畜産施設整備事業)	予算額 :	32,330千円
○ (継続) 造林事業	予算額 :	58,553千円
○ (継続) 森林整備地域活動支援事業	予算額 :	10,367千円
○ (継続) きのこ・しいたけ栽培支援事業	予算額 :	8,374千円
○ (継続) 漁業資金利子助成事業	予算額 :	3,363千円

(2) 生物多様性を基本とした販売戦略

(新規) 農林水産物販売促進事業 (生物多様性戦略推進事業)	予算額 :	21,009千円
トキをシンボルとした生物多様性環境経済戦略を策定し、「朱鷺と暮らす郷米」をはじめ、柿、洋ナシなどの果樹や、しいたけなどの農林水産物の多様な販売網を関係機関と連携して構築します。 また、首都圏や京阪神圏における姉妹都市交流や観光イベントなどを通じて情報を発信し、顧客の常連化を図ります。		

(新規) 生物多様性条約締約国会議 (生物多様性戦略推進事業)	予算額 :	5,211千円
平成22年10月に名古屋市において、生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10) が開催されます。期間中に島内でエクスカージョン受入れを実施し、「トキとの共生」や「生きものを育む農法」などの生物多様性の取組を国内外に情報発信し、環境の島「佐渡」をアピールします。		

(継続) 地場産品販売促進事業 (佐渡産品再生戦略事業)	予算額 :	23,267千円
市内および首都圏に佐渡産品の直売所を設置し、地産地消の推進と新たな購買層の掘り起こしを行います。		

(新規) 学校給食事業・生産組織化（地産地消推進事業）	予算額： 3,000千円
子どもたちが、地域で生産・栽培された新鮮で美味しい食材を食べながら、地域環境を理解することが食育を推進するためには重要です。このことから、学校給食への地場産野菜の供給を図るため、生産組織の立上げと供給実証を行い、自給率の向上を図ります。	
(新規) 地産地消フェスタ事業（地産地消推進事業）	予算額： 2,900千円
地産地消の推進は地域経済を下支えする重要な取組みです。そのためには、佐渡産の食材を購入する市民への意識啓発が必要であることから、佐渡産の「米粉・フルーツ・乳製品」などを使ったスイーツコンテストを主体とした「地産地消フェスタ」を開催します。	
(継続) 新ご当地グルメ開発（佐渡観光推進戦略会議事業）	予算額： 1,040千円
佐渡観光の魅力アップのため、ホテル、旅館などでの地産地消、飲食店でのご当地グルメの提供に向けた取組みを進めます。 また、土産物の佐渡産品のブランド化など、他の産業との連携した仕組みづくりを進めます。	

【その他の事業】

○（継続）航路活性化協議会負担金（航路対策事業）	予算額： 5,325千円
○（継続）姉妹都市等交流事業	予算額： 10,044千円
○（継続）学校給食事業・米飯等補助（地産地消推進事業）	予算額： 6,160千円
○（新規）生物多様性促進事業（生物多様性戦略推進事業）【再掲】	予算額： 27,410千円
○（継続）牛乳製品販路拡大事業（畜産振興事業）	予算額： 2,631千円
○（継続）造林事業【再掲】	予算額： 58,553千円
○（継続）島内産材流通拡大支援事業	予算額： 4,000千円
○（継続）寒ブリ等負担金（地域食材活用推進事業）	予算額： 2,180千円

（3）生産から販売までを連携させる産業構造改革

(新規) 販売網整備事業（地産地消推進事業）	予算額： 1,840千円
地産地消を推進するには、地場産の食材が生産者から消費者へスムーズに供給できる仕組みづくりが必要です。そのため、市、生産者、消費者、流通機関などが協力し合い、地産地消協力店の確保や、食材提案会などを行います。	
(継続) 佐渡産品再生戦略事業	予算額： 6,093千円
新商品開発の助成、物産展やアンテナショップの補助、ホームページを活用した企業情報や地域資源の情報発信を行うなど、島外企業との企業間連携を促進します。	

(4) 更なる環境イメージの向上

(3月補正) LED防犯灯設置事業	予算額： 272,276千円
エコアイランド推進のため、市内の防犯灯を省エネ効果の高いLED電球に交換します。	

【その他の事業】

○ (継続) 自然エネルギー活用事業	予算額： 3,998千円
○ (継続) 電気自動車設備設置事業	予算額： 420千円
○ (継続) 地域資源活用事業	予算額： 6,565千円
○ (新規) 公共施設省エネ・新エネ設備導入事業	予算額： 2,400千円
○ (新規) ごみ減量化推進モデル事業(リサイクル推進事業)	予算額： 5,775千円
○ (継続) 森林病害虫等防除事業	予算額： 9,700千円

【2】観光等交流人口の拡大

(1) おもてなしの向上

(継続) 佐渡検定 (佐渡観光推進戦略会議)	予算額 :	2,010千円
<p>佐渡の良さを再認識することで地域への愛着心の向上を図るとともに、全国の人々に金山に代表される歴史や文化、トキの舞う豊かな自然を知っていただくため、「佐渡観光・文化検定」の充実を図ります。</p> <p>また、島民全体が知識を習得することによって、おもてなしの向上に努め、佐渡ファンの拡大と誘客につなげます。</p>		

(3月補正) 佐渡おもてなし向上事業	予算額 :	10,533千円
<p>トイレの快適性や観光案内看板の利便性向上のための整備を行います。</p>		

【その他の事業】

- (継続) 姉妹都市等交流事業 【再掲】 予算額 : 10,044千円

(2) 世界遺産登録の推進

(継続) 世界遺産文化財指定事業	予算額 :	106,952千円
<p>世界遺産登録の前提条件である構成資産の国文化財指定・選定を目指し、金銀山関連の文化財の調査・研究を行うとともに、これらの保存整備の実施に向けて「保存管理計画」を策定します。</p>		

(継続) 世界遺産登録推進事業	予算額 :	6,998千円
<p>世界遺産構成資産の国文化財指定・選定に向けた同意形成を進める協議・調整と、関連資産の補足調査を行います。</p>		

【その他の事業】

- (継続) 世界遺産普及啓発・情報発信事業 予算額 : 5,922千円

(3) 観光資源の整理と活用

(新規) 観光資源利活用補助 (佐渡観光PR事業)	予算額 :	3,000千円
<p>島内固有の観光資源を、集落が自らの創意工夫で発掘または再生を図る取組みを支援します。</p>		

(3月補正) 原生林等トレッキングコース整備事業	予算額 :	163,280千円
<p>観光等交流人口の拡大を図るため、原生林周辺の環境の整備やトレッキングコースの整備を行います。</p>		

(新規) 佐渡ナチュラルツアー開発調査事業 (佐渡観光PR事業)	予算額 :	8,971千円
島内固有の観光資源であるトレッキング (原生林含む)、トキ、コブダイを中心に、「山・里・海」のありのままの姿を観光客が気軽に体験・観察できる仕組みづくりを行います。		
(新規) 集落コミュニティ受入調査 (着地型ツーリズム整備事業)	予算額 :	4,100千円
集落に受け継がれてきた芸能や産業、地形や歴史など地域の資源を活かし、交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。そのため、集落のコミュニティを活用した教育プログラムの整備や民泊受入れの調査などを行い、教育旅行の誘致につなげます。		
(新規) ジオパーク推進事業	予算額 :	2,001千円
自然遺産が豊かな島である「佐渡」を、国内はもとより広く世界に紹介できるように、大学などの関係機関との連携を図りながら、ジオパークの国際認定を得るための準備を進めます。		
(継続) トキ関連施設整備事業	予算額 :	231,983千円
市民や観光客にトキと触れあう機会を提供するため、自然に近いケージの中のトキを間近に観察できるように工夫した「トキふれあい施設」を整備します。 また、トキ保護に対する理解や「トキとの共生ルール」などの普及啓発を進めます。		
(継続) 佐渡産品再生戦略事業【再掲】	予算額 :	6,093千円

【その他の事業】

○ (新規) 小木直江津航路利用促進補助 (航路対策事業)	予算額 :	32,300千円
○ (継続) 両津港埠頭地区開発事業	予算額 :	15,500千円
○ (継続) 特区・地域再生事業 (地域・ふるさと振興事業)	予算額 :	1,510千円
○ (継続) 3市連携事業 (観光振興対策事業)	予算額 :	12,190千円
○ (継続) イベント補助 (観光振興対策事業)	予算額 :	38,500千円
○ (継続) 都内物産展等 (佐渡観光誘客支援事業)	予算額 :	24,144千円
○ (新規) モニターツアー (佐渡観光PR事業)	予算額 :	6,210千円
○ (継続) IT情報発信と案内機能の充実 (佐渡観光推進戦略会議事業)	予算額 :	3,900千円
○ (継続) 魅力あるイベントと情報発信 (佐渡観光推進戦略会議事業)	予算額 :	5,610千円
○ (継続) フィルムコミッション事業	予算額 :	1,480千円
○ (継続) まちづくり交付金事業	予算額 :	162,368千円

(4) 交流人口の拡大

(新規) 大学生によるツアープラン (着地型ツーリズム整備事業)	予算額 :	3,413千円
提携大学などの大学生による佐渡周遊を行い、「女子大生の視点」を幅広く取り入れながら佐渡の魅力や受入れのための改善点などを集約し、「大学生 (若者) 向けツアープラン」などの商品化につなげます。		

(新規) 集落コミュニティ受入調査 (着地型ツーリズム整備事業) 【再掲】	予算額 :	4,100千円
(継続) 島暮らし体験 (交流居住・定住促進対策事業)	予算額 :	1,450千円
農林水産業体験や釣り・登山などの体験、また、公共施設を利用した短期滞在体験を通して、U・Iターン希望者を募集し、多様な担い手として定住につなげます。		
(新規) インターンシップ支援事業 (企業支援対策事業)	予算額 :	1,153千円
企業が求める優秀な人材を確保するために、大学生などのインターンシップの受入れを支援し、企業の活性化と若者定着による地域の活性化を図ります。		
(新規) コールセンター誘致支援事業 (企業支援対策事業)	予算額 :	809千円
雇用機会の創出と地域の活性化を図るために、企業誘致活動を実施します。特に、佐渡の立地条件に適合した「コールセンター」の誘致を推進します。		
(継続) 人材育成支援事業 (コールセンター研修会) (労働諸費)	予算額 :	6,500千円
厳しい雇用情勢の中で失業者の雇用創出を図るために、緊急雇用創出事業を活用した職業訓練を行い就業に結びつけます。具体的取り組みとして、コールセンターでの就業を目的とした人材育成事業として研修会を行います。		
(継続) 地場産品販売促進事業 (佐渡産品再生戦略事業) 【再掲】	予算額 :	23,267千円

【その他の事業】

○ (継続) 情報誌えール (交流居住・定住促進対策事業)	予算額 :	8,271千円
○ (継続) 空き家情報システム等 (交流居住・定住促進対策事業)	予算額 :	2,252千円
○ (継続) 姉妹都市等交流事業 【再掲】	予算額 :	10,044千円
○ (継続) 国際交流事業	予算額 :	745千円
○ (継続) 合宿・修学旅行等誘致事業	予算額 :	6,696千円
○ (継続) ふるさと里帰りキャンペーン事業	予算額 :	808千円
○ (継続) 友好交流パス事業	予算額 :	2,623千円
○ (継続) 子ども農山漁村交流事業	予算額 :	4,000千円
○ (継続) 外国人旅行客誘致事業	予算額 :	23,244千円
○ (新規) 佐渡トキマラソン大会 (佐渡国際スポーツ大会事業)	予算額 :	10,000千円

【3】交通インフラの整備

(1) 航空路の整備

(継続) 促進協議会負担金等 (空港対策事業)	予算額 :	12,000千円
<p>災害時の物資、人員、輸送拠点の「備え」および産業の活性化のため、佐渡空港の滑走路2千メートル化は不可欠であり、早期の事業化に向けて県や関係機関に対する働きかけを強化します。</p> <p>また、地権者をはじめ、広く市民から事業に対するご理解をいただき、島民の一体感の醸成を図ります。</p>		
(継続) 離島航空路確保対策補助金 (空港対策事業)	予算額 :	32,054千円
<p>現在休止となっている佐渡-新潟便の早期の再開を目指します。</p>		

(2) 佐渡航路の充実

【その他の事業】

- (新規) 小木直江津航路利用促進補助 (航路対策事業) 【再掲】 予算額 : 32,300千円
- (継続) 航路活性化協議会負担金 (航路対策事業) 【再掲】 予算額 : 5,325千円

(3) 島内公共交通体系の整備

【その他の事業】

- (継続) 運行費補助金 (生活交通確保対策事業) 予算額 : 189,000千円
- (継続) 活性化協議会負担金 (生活交通確保対策事業) 予算額 : 22,127千円

【4】安全・安心な地域づくり

(1) 地域力の向上

(継続) 集落支援モデル事業 (地域・ふるさと振興事業)	予算額 :	6,000千円
過疎化や少子・高齢化により伝統芸能の継承や集落運営が困難になるなど、地域コミュニティの弱体化が進んでいるため、集落内外の協働体制の仕組みづくりを推進し、地域力の向上につながる活動事業を支援します。		

(新規) 集落コミュニティ受入調査 (着地型ツーリズム整備事業) 【再掲】	予算額 :	4,100千円
--	-------	---------

【その他の事業】

- (継続) コミュニティ助成事業 (地域・ふるさと振興事業) 予算額 : 10,000千円
- (継続) 佐渡おこしチャレンジ事業 (地域・ふるさと振興事業) 予算額 : 19,000千円

(2) 消防防災・救急体制の整備

(新規) 緊急情報伝達システム意向調査 (防災対策事業)	予算額 :	217千円
緊急時の情報伝達手段について意向調査を実施し、既存のケーブル回線を活用したシステムの選定を行います。		

【その他の事業】

- (継続) 自主防災組織育成補助金 (防災対策事業) 予算額 : 3,000千円
- (継続) 消防団経費 予算額 : 2,184千円
- (継続) 消防防災施設・設備整備事業 予算額 : 9,900千円
- (継続) 救急救命対策事業 予算額 : 3,984千円

(3) 医療・福祉・介護体制の整備

(新規) 佐渡医療圏地域医療再生基金事業
県が作成した「佐渡医療圏地域医療再生計画」に基づき、救急・高度医療の充実強化、医療連携・機能分担による地域完結型体制の構築に向けて、県、病院、医師会等との連携をとりながら取り組みます。

(継続) 介護予防地域交流活性化事業 (高齢者生活支援事業)	予算額 :	1,500千円
空き家などを改修して地域の交流の場 (地域の茶の間など) を設け、一人暮らし高齢者または日中一人になる高齢者に対して、孤独感の解消、認知症予防および自立生活の援助並びに介護者の支援を図ることを目的に、NPO法人などに施設改修費や事業運営費の補助を行い、高齢者が元気で生き生きとした生活が送れる地域づくりを推進します。		

(継続) 安全安心地域推進プロジェクト事業 (老人福祉一般経費)	予算額 :	1,537千円
---	-------	---------

医療・福祉・介護の拠点づくり推進のため、新潟大学などとの官学連携を行います。また、島内専門職・地域住民からなる地域安心ネットワーク検討委員会での協議から、安全・安心の地域づくりに係わる地域ニーズおよび社会資源などについて調査研究を行います。

【その他の事業】

- | | | |
|-----------------------------------|-------|-----------|
| ○ (新規) 資格取得支援事業補助金 (老人福祉一般経費) | 予算額 : | 1,180千円 |
| ○ (新規) 介護基盤整備事業補助金 (老人福祉施設管理運営事業) | 予算額 : | 179,745千円 |
| ○ (継続) 障害者通所援護事業 | 予算額 : | 4,392千円 |
| ○ (継続) 障害者生活支援事業 (地域生活支援事業) | 予算額 : | 45,177千円 |
| ○ (継続) 医師確保対策 (医療推進一般経費) | 予算額 : | 264千円 |
| ○ (継続) 県医師養成修学資金貸与事業 | 予算額 : | 665千円 |
| ○ (継続) 医療技術者奨学資金貸付事業 | 予算額 : | 1,192千円 |
| ○ (新規) 介護雇用プログラム事業 (労働諸費) | 予算額 : | 36,684千円 |
| ○ (新規) 誘致校奨学金貸与事業 (資金貸付事業) | 予算額 : | 5,520千円 |

【5】次世代を担う人材育成

(1) 子育ての支援

(継続) すこやかな妊娠・出産事業	予算額： 45,163千円
安全・安心な妊娠・出産・子育てが出来る環境を整備するため、妊娠に関する相談、妊婦健康診査・妊婦歯科健康診査の公費負担による支援や、助産師などによる母子訪問指導を関係機関と連携を取りながら進めます。	

(継続) 出会いサポート事業	予算額： 1,150千円
次世代を担う豊富な人材を確保するうえで、少子化対策は重要となっています。少子化の一因である生涯未婚率の増加対策として、独身男女の出会いの場の創出やセミナーを通しての結婚を促進します。	

(新規) 保育サービス評価向上事業（保育所一般経費）	予算額： 450千円
保育園などの社会福祉事業の事業者が提供するサービスの質を、公正・中立な第三者の視点で専門的かつ客観的な立場で評価を受ける事により、保育サービスの質の向上を図ります。	

(新規) 子どもの居場所づくり創設支援事業 (次世代育成支援対策事業)	予算額： 5,100千円
商店街の空き店舗や店舗内の空きスペースなどを利用し、子ども同士や親子で気軽に集まれる「子どもたちの居場所」を設置する団体などへ経費の一部を補助し、地域の子育て力の向上を支援します。	

【その他の事業】

- (継続) 放課後児童クラブ設置事業（児童館・学童保育運営事業） 予算額： 6,135千円

(2) 佐渡活性化のための人材育成

(継続) 学校支援地域本部事業	予算額： 1,508千円
両尾・真野小学校に地域コーディネーターを配置します。学校と地域のパイプ役となり、学校支援活動、部活指導、学校環境整備、登下校の安全確保、学校行事などに地域の学校支援ボランティアを募集するなど、地域全体で学校教育をサポートします。	

(継続) 総合学習支援事業	予算額： 13,000千円
小・中学校において郷土を愛し、夢と誇りを持つ教育を推進するため、地域人材を活用して佐渡特有のトキなどの自然、佐渡金銀山などの歴史、佐渡おけさなどの伝統文化を学ぶ佐渡学を充実させます。また、職場体験などのキャリア教育を推進し、将来を担う人材を育成します。	

(継続) 人材育成事業 (地域・ふるさと振興事業)	予算額： 2,000千円
佐渡市の活性化のため、真に必要とされる人材を育成する仕組みを新潟大学等を連携して作り、指導者などの育成を目的に助成を行います。	

【その他の事業】

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| ○ (継続) 包括連携関係旅費 (総務一般経費) | 予算額： 106千円 |
| ○ (継続) 派遣職員等研修旅費 (職員研修経費) | 予算額： 2,585千円 |
| ○ (継続) 地場産業育成補助金 (地場産業育成事業) | 予算額： 4,000千円 |

2. 合併特例債事業

款	事業名	予算額
総務費	(継続) 両津港埠頭地区開発事業【再掲】	15,500千円
衛生費	(継続) トキ関連施設整備事業【再掲】	231,983千円
	(継続) (継続費) し尿処理施設整備事業	64,628千円
	(継続) 佐渡総合病院移転新築事業補助金(病院補助事業)	1,500,000千円
教育費	(継続) (継続費) 金井小学校移転改築事業	225,369千円
	(新規) 金井小学校体育館移転改築事業	9,000千円
	(新規) 畑野地区小学校統合改築事業	40,673千円
	(継続) 松ヶ崎小中連携校改築事業	268,490千円
	(継続) 真野小学校グラウンド整備事業	100,100千円
	(継続) (継続費) 内海府小中連携校改築事業	184,032千円
	(継続) 前浜小中連携校改築事業	127,974千円
	(新規) 南部地区中学校統合改築事業	17,500千円
	(継続) (継続費) 陸上競技場整備事業	400,808千円

【合併特例債事業の全体概要】

区 分	件 数	事業費	備 考
合併当初	90	645.2億円	地域振興基金 (40億円)は含 んでいない。
平成22年2月現在	95	549.0億円	
平成16~21年度着手事業	31	147.5億円	
平成22~25年度着手予定事業	20	251.6億円	
小 計	51	399.1億円	
平成26年度以降実施予定事業	44	149.9億円	

3. その他の事業

(1) 一般会計

款	事業名	予算額
民生費	(継続) 自立支援利用者負担助成事業	3,948千円
	(新規) 子ども手当支給事業	1,041,901千円
衛生費	(継続) 不法投棄対策事業	20,454千円
	(継続) 浄化槽事業	41,998千円
農林水産業費	(継続) 埋設農薬最終処理事業	322,301千円
	(継続) 放牧場・畜産施設管理費	16,203千円
	(継続) 農地・水・環境保全向上対策事業	62,730千円
	(継続) 農業農村整備事業	63,119千円
	(継続) 県営農業農村整備事業	190,060千円
	(継続) 国営・県営総合土地改良事業	103,298千円
	(継続) 林道整備事業	55,264千円
	(3月補正) 林道整備事業	65,990千円
	(継続) 離島漁業再生支援事業	229,506千円
	(継続) 漁港整備事業	358,144千円
	(継続) 漁港海岸施設整備事業	146,784千円

款	事業名	予算額
土木費	(継続) 道路橋りょう改良舗装事業	495,600千円
	(継続) 道路改築事業	85,171千円
	(継続) 特殊改良事業	225,408千円
	(3月補正) 道路橋りょう維持補修事業	75,000千円
	(3月補正) 道路整備事業	165,000千円
	(新規) 景観計画推進経費 (都市計画一般経費)	1,814千円
	(継続) 住宅整備事業	94,238千円
消防費	(継続) 消火栓工事負担金 (消火栓整備事業)	18,200千円
	(継続) 耐震性貯水槽整備事業	34,014千円
教育費	(継続) はんが甲子園補助金 (社会教育一般経費)	5,445千円
	(継続) 図書充実事業	8,499千円
	(継続) 重要伝統的建造物群保存事業	36,155千円
	(継続) 佐渡伝統文化研究事業	10,446千円
	(継続) 佐渡国際スポーツ大会事業	32,050千円
災害復旧費	(継続) 20年災漁港施設災害復旧事業	292,786千円

(2) 特別会計・公営企業会計

会計名	事業名	予算額
介護保険特別会計	(継続) 介護用品支給事業 (任意事業)	38,835千円
簡易水道特別会計	(新規) 統合簡易水道事業 (西三川・真野南部地区)	194,232千円
	(継続) 基幹改良事業 (小木町地区)	106,992千円
	(継続) 統合簡易水道事業 (赤泊地区)	190,550千円
下水道特別会計	(継続) 下水道建設事業	1,546,955千円
ケーブルテレビ特別会計	(新規) 高齢者等ケーブルテレビ加入負担金助成事業 (一般管理費)	6,000千円
	(新規) ケーブルテレビデジアナ変換施設整備事業 (施設整備事業)	15,000千円
水道事業会計	(継続) 老朽管更新事業	501,471千円
	(継続) 右沢浄水場改良事業	267,570千円